

全教職員、学生 各位

年度末・年度始めにおける感染拡大防止対策の徹底について

福島県内においては、医療機関におけるクラスターの拡大により、先月下旬以降、新規感染者数が増加しており、感染の再拡大が懸念されています。病床利用率が50%を超えることもあり、医療機関への負担は増大する状況にあります。

例年、3月から4月にかけては、卒業や入学、人事異動等に伴い、各種行事が開催されるなど、人の移動が活発になります。

本学では2月15日付け「福島県新型コロナウイルス重点対策期間における本学の対応・取組について」により感染拡大防止策を進めているところですが、今般、年度末・年度始めにおける感染拡大のリスクを低く抑えるため、県から以下のとおり注意喚起が行われました。

【県民の皆様への注意喚起（令和3年3月11日）】

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/covid19-portal/covid19-attention.html>

全教職員、学生においては、本学における対応・取組に加え、県からの注意喚起を十分に踏まえた上で、引き続き、福島県における医療の最後の砦の一員としての高い意識のもと、感染拡大防止対策の徹底に努めるようお願いします。

令和3年3月17日

福島県立医科大学新型コロナウイルス感染症対策本部
本部長 竹之下 誠一